学校番号	3032B

令和８年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　科学と人間生活　改訂版　（啓林館出版）						
副教材等	高等学校　科学と人間生活の学習ノート						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・科学技術と人間生活をテーマに，身の回りの科学事象について各分野を広範に学習する。日常生活の中で起こる様々な自然現象に興味をもち，その法則性について考える態度をもつこと。また，疑問に思ったことを確かめてみようとする態度を持つこと。
・授業用のプリントを綴じるためのファイル（A4 判）を用意すること。
・予習，復習を行うこと。また，家庭課題は必ず提出すること。

2　学習の到達目標

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することをめざす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然と人間生活との関わり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに必要な技能を身につける。	自然と人間生活との関わり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、観察，実験など習得し，それらの過程や結果を的確に記録，整理し，事象を科学的に考察して，導き出した考えを正確に表現できる力を養う。	自然と人間生活との関わり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について興味・関心をもち，意欲的に探究しようとするとともに，科学的な見方や考え方や態度を身に付ける。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	生命の科学	ヒトの生命現象 タンパク質と遺伝子 ヒトの視覚と光 血糖濃度の調節 免疫	a:ヒトの生命現象を理解するとともに、実験実習の技能を身につける。 b:実験や観察・実体験を通して、自分で調べ、考え適切に表現することができる。 c: ヒトの生命現象について、調べて考えようとする。	単元テスト、レポート、実験・実習プリント	レポート、実験・実習プリント	問題集取り組み状況、レポートの内容、実習プリント取り組み状況
	物質の科学	材料とその利用 プラスチック 金属 セラミックス 資源の再利用	a:それぞれの材料の特徴や製造、利用法、リサイクルについて理解できている。 b:材料ごとに細かく分類し、その違いを判別ことができる。また表などにまとめて発表できる。 c: 身の回りの素材を，化学の観点から調べようとする。	単元テスト、レポート、実験・実習プリント	レポート、実験・実習プリント	問題集取り組み状況、レポートの内容、実習プリント取り組み状況
後期	光や熱の科学	光の性質とその利用 光の進み方 光の波としての性質 電磁波とその利用	a: 光のもつ波の性質について理解する。電磁波の種類と利用について理解できている。 b: 光について観察と実験を行い，そこから得られた結果を調べ表すことができる。 c: 光の性質を学び，どのように利用されているか調べようとする。	単元テスト、レポート、実験・実習プリント	レポート、実験・実習プリント	問題集取り組み状況、レポートの内容、実習プリント取り組み状況
	宇宙や地球の科学	太陽と地球 身近な天体 潮の満ち引き 太陽放射と地球 大気の運動	a:月と太陽が地球に及ぼす影響について理解する。またその影響を調べる方法を身につける。 b: 月、地球、太陽の位置関係や地球の自転と関連付けて考えることができる。 c: 月・太陽と人間生活との関係，地球に与える影響などを調べようとする。	単元テスト、レポート、実験・実習プリント	レポート、実験・実習プリント	問題集取り組み状況、レポートの内容、実習プリント取り組み状況

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度